fiaf
国際フィルム・アーカイヴ連盟＝FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall
Ciné-là
福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

シネラ・ニュース No.222

11
November.2015

特別企画

高倉健特集
第一期

平成26年11月10日に亡くなった名優・高倉健の特集。70年以降の作品を高倉プロからの寄贈作品を中心に上映。

鉄道員（ぽっぽや）©東映

通常上映

バングラデシュ映画特集

図書館収蔵のバングラデシュ映画の特集。

人形の家

特別企画

高倉健 特集 第一期

平成26年11月10日に亡くなった名優・高倉健の特集。70年以降の作品を高倉プロからの寄贈作品を中心に上映。

会　期：11月11日（水）～29日（日）※休館日・休映日除く
観覧料：600円（大人）　500円（大学生・高校生）
　　400円（中学生・小学生）
※定員制。各回入替制。　※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。（手帳の提示が必要です。）
※「わの会」会員は300円。（会員証の提示が必要です。）
※15日のみ別料金になります。

20【金】14:00 / 28【土】17:00 昭和残侠伝 死んで貰います

監督：マキノ雅弘
出演：高倉　健
　　藤　純子

「昭和残侠伝」はもはや任侠という言葉が古めいてきた昭和初期を舞台に、任侠の世界を様式美にまで高めた任侠映画を代表するシリーズ物だった。悪徳新興ヤクザの非道な仕打ちの中で義理と人情を通そうとする主人公の苦悩、ヒロイン藤純子の美しさ、立ち回りの見事さなど、本作は「昭和残侠伝」シリーズの第7作で、シリーズ最高傑作と評価されている。

1970年／16ミリ／カラー／92分／東映

21【土】17:00 / 26【木】14:00 昭和残侠伝 破れ傘

監督：佐伯　清
出演：高倉　健
　　星由里子

「昭和残侠伝」シリーズ第9作でシリーズ最終作。敵対するヤクザの組を利用して覇権を狙う悪徳親分や、高倉健演じる主人公と池部良の仁義を超えた友情など、昭和残侠伝のパターンをきちんと踏まえながら、ヒロインとの情感あふれる場面、ラストの立ち回りまでヤクザ映画の醍醐味を堪能できる。檀ふみが本作で映画デビューし、可憐な姿を見せる。

1972年／16ミリ／カラー／93分／東映

対談 映画俳優 高倉 健を偲んで

出　演：降旗康男（映画監督）
　　坂上　順（プロデューサー）
日　時：11月15日（日）
　　13:00～14:00　対談
　　14:10～　「ホタル」上映
観覧料：600円
※対談は有料で対談後の「ホタル」上映とセット料金です。
※15日のみ料金は600円均一で、高齢者・障がい者等の割引はありません。
※開場は開演の1時間前。

●参加ご希望の方は、ハガキ、EメールまたはFAXで、住所・氏名・電話番号、FAX番号（FAX申込みの場合）、メールアドレス（Eメール申込みの場合）、「映画俳優 高倉健を偲んで」参加希望と明記の上、下記まで申込みください。複数人での場合は、参加希望者全員の氏名を記入してください。（連絡先が同じ場合に限る）申込み締め切りは10月27日（火）午後5時必着。申込み多数の場合は抽選の上、当選者にハガキでご連絡いたします。

〒814-0001
福岡市早良区百道浜3-7-1
福岡市総合図書館映像資料課
「高倉健特集」係
FAX：092-852-0609
メールアドレス：
FilmArchive@toshokan.city.fukuoka.lg.jp

降旗康男

1934年長野県出身。東京大学卒業後、東映入社。同年助監督として参加した「青い海原」（小林恒夫監督）で高倉健と出会う。66年「非行少女ヨーコ」で監督デビュー。以後「網走番外地」シリーズ、「冬の華」（78年）「駅STATION」（81年）「居酒屋兆治」など高倉健主演で数多くの傑作を監督。「鉄道員（ぽっぽや）」で日本アカデミー賞監督賞受賞。「ホタル」は日本アカデミー賞13部門にノミネートされた。高倉健の遺作となった「あなたへ」（12年）も降旗監督作品である。08年旭日小綬章受章。

坂上　順

1939年旧満州出身。慶応大学卒業後、東映入社。製作部に配属され、映画・テレビ作品の製作進行を経て、プロデューサーとして「ゴルゴ13」を担当。以後「新幹線大爆破」（75年）「野生の証明」（78年）「動乱」（80年）「鉄道員（ぽっぽや）」「ホタル」などをプロデュース。その他の作品として「男たちの大和」（06年／佐藤純彌監督）「剱岳 点の記」（09年／木村大作監督）などがある。現在、日本映画・テレビプロデューサー協会理事。

14【土】17:00 / 20【金】11:00 / 28【土】11:00 ゴルゴ13

監督：佐藤純彌
出演：高倉　健
　　モセネ・ソーラビ

70年代を代表する劇画「ゴルゴ13」の映画化。主人公である凄腕の殺し屋ゴルゴ13のモデルが高倉健であることは原作者のさいとうたかおが語っており、本作でも脚本に加わっている。イランで撮影された作品でイラン人は日本語の吹き替えとなる。銃撃戦なども見ものだが、イランの古都イスファハンの映像も貴重である。
※映画が古いためカラーが褪色しています。ご了承ください。

1973年／16ミリ／カラー／104分／東映

13【金】11:00 / 23【月・祝】11:00 / 29【日】11:00 幸福の黄色いハンカチ

監督：山田洋次
出演：高倉　健
　　倍賞千恵子

日本でもヒットした歌「幸せの黄色いリボン」をモチーフに、山田監督が夕張を舞台に構想した作品。犯罪者となり出所した主人公が家に帰るまでの道のりを、山田監督らしい人情ドラマとして描いている。本作は山田監督が初めて高倉健を起用した作品だが、高倉健の魅力を最大限に生かしており、多くの人に愛される傑作となった。

1977年／16ミリ／カラー／108分／松竹

18【水】14:00 / 22【日】14:00 / 27【金】14:00 動　乱

監督：森谷司郎
出演：高倉　健
　　吉永小百合

昭和7年、仙台連隊の宮城大尉の部下が脱走し、宮城は部下の姉の薫と出会う。宮城は朝鮮の国境警備につかされるが、そこで芸者となった薫に再会する。5.15事件から2.26事件までの時代を背景に、宮城と薫の愛を描いたもので、第一部「海峡を渡る愛」第二部「雪降り止まず」の二部構成となっている。本作は高倉健、吉永小百合の初共演である。

1980年／16ミリ／カラー／150分／東映＝シナノ企画

13【金】14:00 / 22【日】11:00 / 29【日】14:00 遙かなる山の呼び声

監督：山田洋次
出演：高倉　健
　　倍賞千恵子

北海道の中標津。息子と二人暮らしで牛を飼っている民子の元に、見知らぬ男が仕事をしたいとやってくる。物語は西部劇の名作「シェーン」を連想させるが、山田監督のオリジナル。当初から高倉健主演で構想され、高倉健も気に入ったことから映画化となった。北海道の四季を背景に1年をかけて撮影された、山田監督らしい人間ドラマである。

©1980松竹株式会社

1980年／16ミリ／カラー／124分／松竹

12【木】11:00 / 17【火】11:00 / 28【土】14:00 居酒屋兆治

監督：降旗康男
出演：高倉　健
　　加藤登紀子

藤野英治は函館で妻の茂子と「兆治」という居酒屋をやっていた。英治は昔さよという恋人がおり、さよは大きな牧場に嫁ぐのだが、今でも英治の事を想っていた。山口瞳の同名小説の映画化。英治と店の常連客、そして英治の初恋の女性さよとの人間ドラマである。無愛想な英治は高倉健にぴったりだが、さよを演じる大原麗子が印象的。

1983年／16ミリ／カラー／126分／東宝＝田中プロモーション

17【火】14:00 / 21【土】11:00 / 27【金】11:00 夜　叉

監督：降旗康男
出演：高倉　健
　　いしだあゆみ

日本海に面した小さな町で漁師を営む修治は、かつて大阪で「夜叉」と恐れられたヤクザだった。ある日町に大阪から女がやってきて飲み屋を開業する。本作はヤクザ映画のヒーローだった高倉健が、寡黙で誠実な人物を演じるようになるまでの要素を込めた集大成的な作品である。田中裕子、ビートたけしといった豪華な俳優陣も魅力的。

1985年／16ミリ／カラー／127分／東宝＝グループ・エンカウンター

12【木】14:00
21【土】14:00
26【木】11:00

あ・うん

向田邦子のベストセラーとなった同名小説の映画化。高倉健と富司純子、板東英二が演じる三人の登場人物の奇妙な友情と三角関係は、コミカルでもあり昭和初期の古い日本の家族関係を感じさせない、軽やかな印象をもたらす傑作である。高倉健と富司純子の共演は「関東緋桜一家」(72年)以来17年ぶりになる。

監督：降旗康男
出演：高倉　健
　　富司純子

1989年／16ミリ／カラー／114分／東宝＝フィルムフェイス

11【水】14:00
14【土】11:00
19【木】11:00

鉄道員 ぽっぽや

佐藤乙松は北海道のローカル線の終着駅の駅長。鉄道員一筋の乙松だがまもなく定年を迎え、廃線も決まっていた。また乙松は妻と娘を亡くしていた。ある日見知らぬ女の子が駅に遊びに来る。浅田次郎のベストセラー小説の映画化。詩情豊かな作品であり、高倉健が寡黙で誠実な乙松を見事に演じる。日本アカデミー賞主演男優賞をはじめ数々の賞に輝いた傑作。

監督：降旗康男
出演：高倉　健
　　広末涼子

©東映　1999年／デジタル／カラー／112分／「鉄道員〈ぽっぽや〉」製作委員会

15【日】14:10
18【水】11:00
23【月祝】14:00

ホタル

鹿児島県・知覧。山岡はカンパチの養殖をしながら病気持ちの妻・知子と暮らしていた。山岡は特攻隊の生き残りであり、ある日朝鮮人の特攻隊員だった金山少尉の遺品を遺族に届けるように頼まれる。東映創立50周年記念作品で、物語はオリジナル。日本アカデミー賞13部門にノミネート、高倉健も主演男優にノミネートされたが、「後進に道を譲りたい」と辞退している。

監督：降旗康男
出演：高倉　健
　　田中裕子

©東映　2001年／35ミリ／カラー／114分／「ホタル」製作委員会

11【水】11:00
14【土】14:00
19【木】14:00

単騎、千里を走る。

高田剛一は余命いくばくもない息子のかわりに、中国の仮面劇「単騎、千里を走る」の撮影をするため単身中国に向かう。高倉健は中国で最も知名度の高い日本人俳優であり、中国を代表する巨匠チャン・イーモウ監督も高倉健に魅了された一人。したがって最初から高倉健主演で脚本が作られている。中国と日本を代表する映画人の見事なコラボレーションとなった。

監督：チャン・イーモウ
出演：高倉　健
　　リー・ジャーミン

©2005 Elite Group(2004) Enterprise Inc.　2005年／35ミリ／カラー／108分／中国＝日本

通常上映

バングラデシュ映画特集

図書館収蔵のバングラデシュ映画の特集。

会　期：11月3日(火・祝)～8日(日)
観覧料：500円(大人)　※休館日除く
　　400円(大学生・高校生)
　　300円(中学生・小学生)
※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示か必要です。)
※「わの会」会員は250円。(会員証の提示が必要です。)

3【火祝】14:00　6【金】14:00

苦難の大地

Dukhai　日本語・英語字幕付き

ドゥカイは4人家族だったが、1970年サイクロンによる洪水で家を失い、また彼以外の家族全員が死んでしまう。やがて彼は結婚し女の子も生まれる。子供が成長しもうすぐ結婚という時、再びサイクロンに襲われ、またドゥカイだけが生き残るのだった。バングラデシュのサイクロン被害の悲惨さを描いた作品で、日本との合作という珍しい作品。

監督：モルシェドゥル・イスラム
出演：ライスル・イスラム・アサド
　　アミルール・ホク・チョードリ

1997年／35ミリ／カラー／128分／バングラデシュ＝日本

5【木】11:00　7【土】14:00

ラロン

Lalon　日本語・英語字幕付き

ラロンは各地を旅しながら歌を作っていた。ある日疫病にかかりイスラム教徒の村で助けられる。その村で土地を与えられたラロンはバウルの思想と歌を極めていく。ラロン・フォキルは19世紀の実在の人物で、世界的に著名な歌手・哲学者であり本作は彼の生涯を描いた作品。バウルとはベンガル地方に伝わる哲学で、教えを歌で伝えるという特徴がある。本作は映画のほとんどがバウルの歌で占められている。

監督：タンビール・モカンメル
出演：ライスル・イスラム・アサド
　　ヤミン・タマンナ・ティティ

2004年／35ミリ／カラー／132分／バングラデシュ

6【金】17:00　8【日】14:00

人形の家

Dollhouse　日本語・英語字幕付き

1971年のバングラデシュ。ヤクブは田舎の大学で講師をしていたが、ある日首都ダッカの友人から従姉妹のレハナを預かってほしいと頼まれる。レハナはしばしば精神的に不安定になり、ヤクブはやむなく村はずれの廃墟で彼女と一緒に暮らすのだった。本作はパキスタンからの独立戦争を背景としている。レハナは戦争の被害を背負った存在で、恋愛ドラマに見える作品の背景にあるテーマを浮き彫りにする。

監督：モルシェドゥル・イスラム
出演：リアズ
　　ショハナ・シャバ

2006年／35ミリ／カラー／123分／バングラデシュ

6【金】11:00　7【土】17:00

根のない樹

A Tree without Roots　日本語・英語字幕付き

田舎の村にモジドという男がやってくる。森の中に朽ち果てた墓を発見したモジドは、聖人の墓だと言いお祈りを始める。半信半疑だった村人も次第に供物を供えるようになる。原作の小説はバングラデシュの小学校の教科書にも載っている有名なもの。宗教の欺瞞性がコメディのように描かれており、世界各国の映画祭で注目された傑作。

監督：タンビール・モカンメル
出演：ライスル・イスラム・アサド
　　ムニラ・ユスフ・メミ

2001年／35ミリ／カラー／113分／バングラデシュ

3【火祝】11:00　7【土】11:00

ぼくは ひとりぼっち

The Alienation　日本語・英語字幕付き

プトゥルはダッカに住む裕福な家庭の少年。しかし両親は忙しくいつも孤独だった。ある日家を抜け出したプトゥルはオントゥというストリートチルドレンに出会う。彼らの自由な生活にあこがれるプトゥルは行動を共にするのだった。子供向けとして作られた作品だが、登場人物たちの交流の中にバングラデシュの貧富の差などの社会問題が描かれる。

監督：モルシェドゥル・イスラム
出演：ファハド
　　オモル

2004年／35ミリ／カラー／91分／バングラデシュ

5【木】14:00　8【日】11:00

わが友 ラシェド

My Friend Rashed　日本語・英語字幕付き

1970年、村の学校に変わった少年が転校してくる。彼はラシェドと呼ばれ政治に詳しかった。当時独立運動が盛り上がっており、西パキスタンは軍隊を派遣し鎮圧しようとする。ラシェドと親友になったイブは解放軍の手助けをする。バングラデシュが独立する71年直前の様子を子供たちの視点から描いた作品。物語はイブの回想として描かれ、美しい祖国とともに彼の心にラシェドが生きていることが描かれる。

監督：モルシェドゥル・イスラム
出演：チョウドリ・ザワタ・アフナン
　　ラヤン・イブテシャム・チョウドリ

2011年／35ミリ／カラー／100分／バングラデシュ

11月 上映スケジュール

	1 日	自主上映／福岡映画サークル協議会例会		
	2 月	休館日		
バングラデシュ映画特集	3 火祝	11:00 ぼくはひとりぼっち	14:00 苦難の大地	
	4 水	休館日		
	5 木	11:00 ラロン	14:00 わが友ラシェド	
	6 金	11:00 根のない樹	14:00 苦難の大地	17:00 人形の家
	7 土	11:00 ぼくはひとりぼっち	14:00 ラロン	17:00 根のない樹
	8 日	11:00 わが友ラシェド	14:00 人形の家	
	9 月	休館日		
	10 火	休映日		
高倉健特集【第一期】	11 水	11:00 単騎、千里を走る。	14:00 鉄道員 ぽっぽや	
	12 木	11:00 居酒屋兆治	14:00 あ・うん	
	13 金	11:00 幸福の黄色いハンカチ	14:00 遙かなる山の呼び声	
	14 土	11:00 鉄道員 ぽっぽや	14:00 単騎、千里を走る。	17:00 ゴルゴ13
	15 日	13:00 対談「映画俳優 高倉健を偲んで」	14:10 ホタル	
	16 月	休館日		
	17 火	11:00 居酒屋兆治	14:00 夜叉	
	18 水	11:00 ホタル	14:00 動乱	
	19 木	11:00 鉄道員 ぽっぽや	14:00 単騎、千里を走る。	
	20 金	11:00 ゴルゴ13	14:00 昭和残侠伝 死んで貰います	
	21 土	11:00 夜叉	14:00 あ・うん	17:00 昭和残侠伝 破れ傘
	22 日	11:00 遙かなる山の呼び声	14:00 動乱	
	23 月祝	11:00 幸福の黄色いハンカチ	14:00 ホタル	
	24 火	休館日		
	25 水	休映日		
	26 木	11:00 あ・うん	14:00 昭和残侠伝 破れ傘	
	27 金	11:00 夜叉	14:00 動乱	
	28 土	11:00 ゴルゴ13	14:00 居酒屋兆治	17:00 昭和残侠伝 死んで貰います
	29 日	11:00 幸福の黄色いハンカチ	14:00 遙かなる山の呼び声	
	30 月	休館日		

高倉健／略歴

「居酒屋兆治」

1931年福岡県出身。明治大学を卒業後東映入社。24歳で俳優デビュー。様々な役柄を演じたのち「日本侠客伝」「網走番外地」「昭和残侠伝」などのヤクザ映画のヒローとして一躍人気俳優となる。東映を離れて76年「君よ憤怒の河を渉れ」（佐藤純彌監督）に出演。中国でも大人気となる。78年「八甲田山」と「幸福の黄色いハンカチ」で日本アカデミー賞主演男優賞受賞。「鉄道員（ぽっぽや）」で4回目の日本アカデミー賞主演男優賞受賞。またモントリオール映画祭でも主演男優賞を日本人で初めて受賞。日本映画の伝説ともいえる存在だったが、2014年悪性リンパ腫のため83歳で死去した。

予告 高倉健特集 第二期

会期：平成28年1月6日（水）～24日（日）

上映作品：「森と湖のまつり」（58年）「二・二六事件 脱出」（62年）「暗黒街の顔役十一人のギャング」（63年）「ジャコ萬と鉄」（64年）「ならず者」（64年）「網走番外地」（65年）「網走番外地悪への挑戦」（67年）「緋牡丹博徒」（68年）「人生劇場飛車角と吉良常」（68年）「緋牡丹博徒花札勝負」（69年）

※詳細は11月末発行予定のシネラニュース1月号をご覧ください。

自主上映のお知らせ

11月1日（日）福岡映画サークル協議会例会

上映作品：櫻の園（1990年／中原俊監督）　①11:00～ ②14:00～
料　　金：一般当日 1,400円／一般前売り1,200円／シニア当日 1,000円
　　中・高生800円
主　　催：映画サークル協議会　TEL.092-781-2817
※詳細については、直接主催者にお尋ね下さい。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター（電話 0570-00-1010）に直接お問い合わせください。

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館（代表）：092（852）0600
Fax：092（852）0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ
うえぶシネラ http://www.cinela.com

第359回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日　時：2015年11月20日（金）12:00～13:00　※入場無料
場　所：西日本シティ銀行本店 1Fエントランスホール（福岡市博多区博多駅前3-1-1）
曲　目：モーツァルト作曲　弦楽四重奏曲第14番ト長調 K.387「ハイドン・セット」他
演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団
主　催：西日本シティ銀行／公益財団法人福岡文化財団（TEL　092-473-6777）

音楽文化のリサイクル
レコード/CDお売り下さい!!
ボイジャーレコーズ 092-734-4198
〒810-0041 福岡市中央区大名1-14-14 立花ビル2F（AM11:00～PM8:00）

発行：映像ホール・シネラ実行委員会 デザインワークス／VOW OFFICE Inc. R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。